2010 年 1 月 22 日

デジタルサイネージが映画情報、地域情報発信スポットとして登場

― 三洋電機が開発した「82 型高輝度液晶ディスプレイ」を採用―

ワーナー・マイカル・シネマズ港北ニュータウン

（株）ワーナー・マイカル

デジタルサイネージ　完成予想（イメージ）

全国に 60 劇場 493 スクリーンを展開している㈱ワーナー・マイカルは、2010 年 1 月 23 日からワーナー・マイカル・シネマズ　港北ニュータウン最寄りの横浜市営地下鉄「センター北駅」構内に、デジタルサイネージを設置いたします。

「デジタルサイネージ」（Digital　Signage＝電子看板）とは、デジタル技術を活用した平面ディスプレイやプロジェクターを使って、公共空間や屋外、店舗の内外、交通機関など、様々な場所で情報発信する広告媒体です。ワーナー・マイカルがこの度設置するデジタルサイネージは、三洋電機が開発した屋外デジタルサイネージ用の「フルハイビジョン対応　82　型液晶ディスプレイ」。三洋電機独自の技術で、“防水”・“防塵”・“冷熱技術”を融合し、“発熱抑制”と“高輝度化”の実現により、屋外環境においても明るく鮮明な画像で映画予告編などがご覧いただける最新のディスプレイです。

縦 2,421mm × 横 1,521mm の縦長大型画面に映し出されるコンテンツは、映画の予告編やワーナー・マイカル・シネマズ港北ニュータウンの上映作品・イベント情報、ショッピングセンター「ノースポートモール」内のイベント情報、さらに地域沿線のタウン情報など。港北ニュータウンの新たな情報発信スポットとして、地域の皆様に注目していただけるよう、充実した情報発信を展開してまいります。なお今後、他の拠点での導入も検討する予定です。

◇三洋電機「フルハイビジョン対応 82 型液晶ディスプレイ」の特長

1. 業界トップクラスの 82 型、高輝度（1300cd／m2）液晶パネル（業界初関係調査中）。屋外照度に合わせたパネル輝度の可変コントロール（1300cd／m2～280cd／m2）
2. 防水・防塵構造、強化ガラスにより屋外の様々な環境下で設置可能
3. ヒートパイプとコンプレッサーを搭載した独自のハイブリッド冷却システムにより、太陽光下での屋外環境に対応

記

● 設　置　日　　2010 年 1 月 23 日（土）

● 設 置 場 所　　横浜市営地下鉄「センター北駅」構内（ワーナー・マイカル・シネマズ港北ニュータウン最寄り駅）

●コンテンツ内容
- 映画の予告編
- ワーナー・マイカル・シネマズ　港北ニュータウンの上映作品情報、イベント情報
- ノースポートモールのイベント情報、地域情報など